



熊本テクノポリスの研究・技術開発基地となるテクノ・リサーチパーク建設地(点線内)。右上方は熊本空港の滑走路

熊本の「Uターン・アドバイザー制度」の成果に注目が集まっている。解説部 大井 啓賢

9月18日

綿密な調査 65人再就職

調査に乗り出し、職安行政見直しの課題の一つにする方針だ。

高いUターン率に着目

「人材確保のための小さな一つの試み(細川知事)が軌道に乗ったのは、綿密な調査と関係当局間のチームプレイがあったからだ。」

●円満退職が第一条件に

しかし、制度発足後には思いがけない反響も呼んだ。中堅技術者が流出してしまった

熊本の「Uターン・アドバイザー制度」 頭脳とり戻すテクノポリス

ハンターに 非難の声も

国平均は四四・六％なのに熊本県は七〇・七％と高い。そこで、五八年八月に県独自のUターン人材動向調査を行った結果、Uターン再就職者の四割が東京、大阪、名古屋の三大都市圏からの帰郷者で、二十、三十歳代の大学卒など高学歴者が半数近くを占めていることがわかった。

「これは、耳にした途端、これは挑発的、響くかもしれない。しかし実は、共産党自身が過去何度もこの問題で悩んでいたのだから、」

「待遇は変わらず、住宅や教育環境が良くなったので女房や子供も喜んでる。それに両親を気軽に訪問できるのが何よりです。そう、物足りないといえは、マイカー通勤なので帰りに一杯やる機会が少なくなりました。」

「Uターン・アドバイザー制度の成果に注目が集まっている。解説部 大井 啓賢

東京・西新宿九州事業所で、に求職情報を流す仕組みだ。コンピュータ・ソフトウェアの開発を担当している守田 洋介さん(三三)は穏やかに語る

「Uターン・アドバイザー制度」の成果に注目が集まっている。解説部 大井 啓賢

「Uターン・アドバイザー制度」の成果に注目が集まっている。解説部 大井 啓賢

「肥後の大藩には勝たんよ」

「肥後の大藩には勝たんよ」

「肥後の大藩には勝たんよ」

「肥後の大藩には勝たんよ」

「肥後の大藩には勝たんよ」

記者席 肥後の大藩には勝たんよ

現代用語事典 情報感度テスト